

自治会報

さがみはら

No.54

平成21年（2009）3月発行
発行部数 20万部

発行責任者 相模原市自治会連合会 会長 細谷 昇

題字 相模原市長 加山 俊夫

つくりだそう自治の力で明るいまちを

相模原市自治会連合会の現況

地区自治会連合会数	22
自治会数	592
加入世帯数	180,282世帯
班(組)数	11,808

H.20.4.1現在

事務局 〒229-0036 相模原市富士見6-6-23けやき会館内 TEL.042-753-3419 ●〒229-8611 相模原市中央2-11-15相模原市役所市民協働推進課内 TEL.042-769-8226

こんなところにも“共助の輪”が。 創立40周年 相模原市自治会連合会



防犯・交通安全活動



防災活動



夜間防災訓練

環境美化活動



地域福祉活動



行政との連携・協力



身近なところで活躍する自治会 さらに強固なつながりを目指して！

広報・啓発活動



親睦・ふれあい活動



- 大野南 嶋田由男
- 大野中 松本勝美
- 大野北 金子明夫
- 高野 照本清治
- 古川 俊夫
- 橋本 和夫
- 関根 弘
- 村山 快
- 光が丘 濱田快
- 星が丘 濱田快
- 榎本 光男
- 池田 裕之
- 岩本 廣之
- 中央 中内久元
- 内田 武雄
- 山口 政市
- 武田 邦雄
- 野島 達彦
- 清新 石井今朝太
- 渡辺 久次
- 小 山 渡辺 久次
- 和 田 朗子
- 相 模 湖 江藤 堅一
- 藤 野 杉本 壮一
- 任 弘
- 麻 溝 瀨戸 量平
- 井上 満
- 座間 九一
- 小泉 和義
- 大友 寛吾
- 清水 平八
- 關山 長成
- 矢野 太一郎
- 相模台 渡辺 一代
- 吉田 サチ子
- 小林 シゲ子
- 加藤 達積
- 布川 武義
- 瀬川 捷三
- 平本 フジ江
- 海谷 兵次郎
- 相武台 相馬 讓
- 東 林 野口 秀光
- 川島 久美子
- 岸 正英
- 平島 茂



受賞者の皆さん

平成20年度自治会活動功労者感謝状贈呈式が、平成21年2月7日(土)相模原市民会館で行われました。この表彰は、長年にわたり自治会活動に従事され、心のかよあう明るいまちづくりの推進、地域の福祉向上に寄与された方に、相模原市がそのご尽力に対して感謝の意を表すものです。

22地区の各自治会連合会から推薦された49名の方が市長から感謝状の贈呈を受けました。(敬称略)

『自治会活動功労者感謝状贈呈式』
49名の方へ市長から贈呈されました

11月27日(木)、市自治会連合会主催による『市政を話し合う会』が市役所で開かれ、加山市長と本会役員・理事(22名)との意見交換を行いました。

はじめに加山市長から政令指定都市移行に向けた取り組みや行政運営の見通し、将来都市構想を含めた市政全般にわたる説明がありました。

懇談では『政令市を見据えた区名の考え方』、『災害時の避難所運営』や『消防団活動』などの市民の安全に係わることや『高齢者の社会参加、医療費問題』や『本市の将来像』などについて活発な意見交換を行いました。

『市政を話し合う会』
が開かれました

今年も26箇所で地域市政懇談会を開催

毎年、市自治会連合会と相模原市が共催する『地域市政懇談会』が、平成20年度も各地区で開催され、地区自治会連合会単位の課題などについて、活発な議論が交わされました。なお、今年も、相模原市から『政令指定都市移行及び新しい総合計画について』が各地区の共通の課題として提案されました。

地区(開催日)	議題名
申川 6/28(土)	1 市道宮原中野(旧町道2-13号線)の改良工事について 2 河川の崖崩れ対策について 3 広域道路整備について 4 日常の道路交通・安全対策について 5 交通システムの改善について
鳥屋青野原青根 6/28(土)	1 政令指定都市に向けた山間地域における緑と水の環境保全計画について (1)中道志川流域における水辺環境保全事業計画について (2)サル、イノシシ等の有害鳥獣捕獲対策について (3)ヤマビル対策事業について 2 青根地域振興策の課題解決について (1)「北丹沢文化の森アクセス道路の整備」について (2)「道志川流域の環境整備」について 3 政令指定都市に向けた各種の疑問について (1)政令指定都市について (2)都市計画区域区分(線引き)について 4 バス路線について 5 消防サイレンの吹鳴について 6 ヘリポートについて
中野井中央 7/6(日)	1 市職員の自治会活動への参加について 2 市社会福祉協議会の賛助会費のあり方について 3 地上デジタル放送への対応について 4 高齢者世帯(災害弱者)等の把握について 5 防災対策について (1)消火栓の充実について (2)護岸の崩落対策について (3)消防団員の確保の問題について (4)津久井湖ゴルフ倶楽部の緊急避難所としての位置づけについて 6 三井大橋歩道橋について
城山 7/6(日)	1 生ごみの収集回数について 2 交通網の充実について 3 緊急災害時自主防災組織への緊急対応のあり方について (1)緊急災害時の連絡体制について (2)避難建物の耐震強度等について (3)防災資機材について (4)避難先の開設について 4 自治会集会所増改築に係る補助対象面積(140平方メートル)の撤廃について 5 自然環境の保護・保全と開発について (1)公共残土処分場について (2)城山湖堤防付近の開発について 6 県道48号(鍛冶谷相模原)の歩道設置について 7 圏央道の騒音対策について 8 湘南小学校の今後について
藤野町北部 7/12(土)	1 コミュニティバスの運行について 2 国道20号の歩道整備等について 3 県道521号(佐野川上野原)の野沢峠と(株)エノモト工場地先の道路の改修について 4 市道八幡登里のこぼろぎ坂周辺約500メートルの間の道路拡張について 5 不法投棄の対策について 6 鳥獣被害の対策について 7 市内公共施設の案内表示について
藤野町南部 7/12(土)	1 市道整備について (1)市道伏馬田菅井及び市道西野々伏馬田の道路幅幅と歩道設置について (2)前川橋の補修について 2 県道整備及び津久井広域道路について (1)県道76号(山北藤野)の藤野小学校から杉追分の間、杉追分から菅井地区の間の道路幅幅及び歩道設置、赤沢バス停付近の安全対策について (2)県道520号(吉野上野原停車場)の新勝瀬橋から杉追分の間の道路幅幅及び歩道設置について (3)津久井広域道路の早期実現及び県道517号(奥牧野相模湖)との接続地点の要望について 3 治山治水事業について 4 上水道整備について

地区(開催日)	議題名
内郷 7/13(日)	1 公共下水道の整備について 2 安心して暮らせる道路網の整備について 3 内郷地区の観光資源の活用と整備について
与瀬小原千木良 7/13(日)	1 公共交通機関等を利用した新市一体化への取り組みについて 2 森林の整備と林業振興について 3 千木良バイパスについて 4 市街化区域と市街化調整区域の区分を行うこと(線引き)について
大沢 8/7(木)	1 (仮称)下九沢大島線の事業計画について (1)工事ルートについて (2)地元説明会において出された意見と、その見解、内容について (3)事業の進捗状況について (4)地元住民への説明会等の今後の予定について 2 道路整備について (1)市道下九沢大島について (2)県道48号(鍛冶谷相模原)について 3 放課後子どもプランについて (1)大沢地区の児童クラブの現状について (2)放課後子ども教室モデル事業の概要について (3)放課後子ども教室モデル事業に係る地区の役割、地区への要望について
大野中 8/8(金)	1 市道淵野辺中和田の整備計画について 2 自転車安全に走れる街づくりの推進について (1)生活道路への通過車両の進入規制の考え方について (2)車と自転車の走行レーンを区分する考え方について 3 道の駅について 4 環境対策について
東林 8/12(火)	1 市道翠ヶ丘の道路整備について 2 都市計画道路相模原二ツ塚線の整備について 3 東林間駅東口の放置自転車対策について 4 東林間駅西側階段へのエスカレーター設置について 5 相模原南警察署の移転について 6 東林小学校のトイレ補修について
橋本 10/6(月)	1 粗大ごみについて 2 自治会加入の促進支援と各町内に100坪から200坪程度の広場の設置について 3 小型こどもセンターの早期整備について
星が丘 10/9(木)	1 新市市民交流事業補助制度の継続と増額について 2 高齢者等の地域コミュニティ施設作りに向けた検討機関の設置について 3 米軍ヘリコプター飛行に係る安全・安心対策の確立について
麻溝 10/14(火)	1 県道52号(相模原町田)の拡幅計画の進捗状況及び麻溝出張所・公民館、麻溝小学校の大規模改修について
相模台 10/16(木)	1 自治会未加入者の加入促進について 2 環境美化活動への協力者確保対策について 3 公民館の大規模改修について 4 小田急相模原駅周辺整備について 5 消費生活課の移転について
大野北 10/17(金)	1 JR淵野辺駅北口階段への屋根の設置について 2 上矢部4丁目1番角交差点への右折車線の設置について 3 JR矢部駅北口公衆便所前のスペースの撤去について 4 市道淵野辺境橋の歩道整備の進捗状況について 5 政令指定都市移行等に伴う財源について 6 県立相模原高等職業技術校跡地について
田名 10/20(月)	1 良好な住環境の保全について 2 田名地区における公共交通整備について
横山 10/21(火)	1 政令指定都市移行に関連して 2 住工混在地域の交通安全対策について 3 避難所運営訓練と防災訓練について

地区(開催日)	議題名
上溝 10/23(木)	1 上溝地区内幹線道路2路線の信号機設置について (1)県道508号(厚木城山)の作のバス停付近交差点(上溝1丁目4272-1番地先) (2)市道横山磯部(上溝3131番地先) 2 消防団員の欠員対策について 3 JR相模線各駅への駅員の終日配置について 4 ちとせ橋交差点周辺の交差点改良について 5 鳩川の整備について
中央 10/24(金)	1 中央公民館の大規模改修について 2 相模原 美しい街並みを目指して 3 市役所周辺の駐車場について 4 政令指定都市移行について
光が丘 10/30(木)	1 旧県立相模原工業技術高等学校跡地の総合活用プロジェクトの提案について 2 青葉小学校通学路の歩道拡張について 3 並木小学校と青葉小学校の通学路にある交差点及び光が丘小学校の通学路にある交差点における横断歩道設置について 4 地区社会福祉協議会拠点の拡充に伴う拠点整備費助成金の追加措置について 5 放課後子ども教室について 6 市営住宅用地の草刈りについて
新磯 11/4(火)	1 新戸踏切に接道する市道新戸111号の拡幅改良の整備について 2 市道新戸相模川のトンネル拡幅再整備について 3 歩道整備について (1)近江屋道の歩道設置について (2)新戸踏切から新磯ふれあいセンター前までの歩道延長整備について 4 市道の拡幅整備及び相模線ガードの拡幅について (1)市道磯部90号の拡幅整備について (2)市道磯部勝坂の相模線ガード先の拡幅整備及びガードの拡幅改良等について 5 三段の滝広場(旧梅よし跡地)の整備等について 6 相模川(河川)の安全対策について 7 県立新磯高等学校の跡地利用について 8 米軍再編交付金について 9 地上デジタル放送について
大野南 11/7(金)	1 上鶴間本町3丁目交番の設置について 2 米軍航空機の騒音測定及びその騒音処置について 3 政令指定都市移行について 4 特別会計と財政調整基金について 5 境川の浚渫について 6 自治会加入率について
清新 11/13(木)	1 南橋本一部地域の警察署管轄エリアの見直しについて 2 清新公民館駐車場の新設について (1)清新小学校のグラウンドへの公民館用地下駐車場の整備について (2)国道16号の清新小学校側の側道を公民館専用駐車場として利用することについて 3 市道南橋本弥栄荘の歩道拡幅と段差解消について (1)歩道の拡幅について (2)車道と歩道の段差の解消について 4 清新地区防災訓練におけるひばり放送について 5 通学路について
相武台 11/14(金)	1 出張所管区見直しによる相武台地区活性化提案について 2 新たな交流の場としての大規模ホールの建設と出張所・公民館の移設について 3 小田急相武台前駅近隣地区の側溝整備について 4 市道相武台47号のバリアフリー型歩道への整備促進及びキャンプ座間内道路の相互利用について
小山 11/18(火)	1 相模総合補給廠及び小田急多摩線の延伸について 2 公民館の大規模改修及び増築について 3 境川増水に関する護岸対策の検討依頼 4 ひばり放送設置について 5 ひとり暮らし高齢者などの情報提供について 6 相模総合補給廠北側道路について 7 宮下地域の道路整備の促進状況について

人物紹介



今回は絵手紙で活躍される、大沢地区の上大島にお住まいの中里千津子(なかざと ちづこ)さんです。

公民館をアンテナ代わりに 専業主婦からの転身です

私は、団塊世代の昭和23年生れ、佐賀県佐賀市で育ちました。昭和46年5月から大島に居を構え、現在、大沢公民館の広報委員として13年目をむかえます。 社会人の第一歩は、佐賀市内で事務の仕事から

奮闘する私に地域はとてもしんどかったです

当時の相模原は、非常に寂しいところで、故郷を恋しく思ったものです。ただ、「歴史は浅いけど、期待できる市」と思いました。

温かかったです

さらに、民生委員も受け持たころは、掛け持ちの仕事をやりにくく、期待できる市」と思いました。

絵手紙でコミュニティバスの応援をしています

当初、愛好家の絵手紙を車内に掲示し、運行を支援したことが縁で、運行協議会の一員としてのお役を受けています。

絵手紙との出会いは?

ある日ふらりと出かけた展覧会で、絵手紙の創始者と言われる「小池邦夫」氏から、「花は赤いうち、心は熱いうち」と書かれたサインをいただき、ものすごく感動しました。氏は一年間で六万枚の絵を描くという偉業を成し遂げた方です。

健康面を気をつけているのは?

正直、特にありません。これまで誕生日が近づくと体調不良に陥っていたのですが、還暦を過ぎてからなりました。(笑い)

今後の取り組みは?

心の引き出しの中身作りをする時間を大切にしたいです。美術館等を訪れたり、孫2人との絵手紙タイムが最高の楽しみです。不思議な色使いや、迷いのない線の引き方は、とても興味深く、気持ちの起伏も絵で分かれます。

推薦者の一言

「地域を知る。」が中里さんの原点です。大沢地域の歴史、現在の状況、そして将来について、常に探究心、好奇心を抱く姿勢には感心するばかりです。

個性豊かな作品の数々



始まりでしたが、横浜の叔父を頼って神奈川県に移り住み、相模原で製図トレーのの仕事に就きました。夫とは、その時の職場で知り合い、結婚しました。その後、出産、退職し、しばらくの間専業主婦として奮闘しました。

それから、何と言っても地域の皆さんには恵まれておりました。嫁いだ当初は、「どこかの嫁だ。」と言われながらも温かく受け入れてもらえて、本当に多くのことを教えていただきました。

嬉しく思います。 見えな部分部分を想像し、お互いがその心をつなぎ合うことです。絵手紙は作品ではなく、添える文字には制約もない便りですから、「ヘタでいい、ヘタがいい」の精神で、いかに短い文章でストレートに思いを伝えるかが醍醐味です。また、手紙を待つ想いと、ハガキに貼る切手を選ぶことも魅力の一つです。

我が家にも自作の印(落款)を押した古風な巻紙や、心のこもった個性豊かな絵手紙が全国から届きます。

今、一番の夢は、80歳までに6万枚を目標に描くこと。とりあえず今年も、一年間一〇〇〇通以上の絵手紙発信を楽しみます。

さらなる活躍を期待しています。 (大沢地区自治会連合会 会長 八木 次夫)

地域を知る。」が中里さんの原点です。大沢地域の歴史、現在の状況、そして将来について、常に探究心、好奇心を抱く姿勢には感心するばかりです。

春を満喫しよう!!

相模湖 やまなみ祭
4/29(水・祝)
●場所 県立相模湖公園・相模湖ふるさとの森キャンプ場
●問い合わせ 相模湖経済環境課 ☎042-684-3211

津久井湖 さくらまつり
4/4(土) 午前10:00~午後4:00
5(日) 午前10:00~午後3:00
●場所 県立津久井湖城山公園 水の苑地、花の苑地
●問い合わせ 津久井湖さくらまつり実行委員会事務局(城山総合事務所内) ☎042-783-8066 津久井観光協会(津久井湖観光センター内) ☎042-784-6473

大沢地区 さくらまつり
3/27(金)~4/5(日) の10日間
●場所 市営上大島キャンプ場内
●点灯時間 午後6:00~午後8:00
●問い合わせ 大沢地区さくらまつり実行委員会 市大沢出張所内 ☎042-761-2610

泳げ鯉のぼり 相模川
4/29(水・祝)~5/5(火・祝)
●場所 相模川河畔(水郷田名高田橋上流)
●問い合わせ 相模原市観光協会 相模原市中央2-11-15 市観光振興課内 ☎042-769-8236

相模の大風
5/4(月・祝)・5/5(火・祝) 2日間とも午前10:00~午後4:00
●場所 相模川新磯地区河川敷会場(新戸、勝坂、上磯部、下磯部の4地区による風揚げ)
●問い合わせ 相模原市観光協会 相模原市中央2-11-15 市観光振興課内 ☎042-769-8236

相模川芝ざくらまつり
4/5(日)~19(日)
式典開催日 4月12日(日) 午前10:00から
●場所 相模原市新戸・磯部地先(相模川沿い)
●問い合わせ 相模原市新磯出張所 ☎046-251-0014 相模原市観光協会 ☎042-769-8236

ご協賛ありがとうございました。

相模原市自治会連合会創立40周年記念事業の実施にあたり、次の方々から協賛金をいただきました。ご協賛いただいた皆様に心から感謝申し上げます。

協賛者ご芳名

- | | | |
|----------------|----------------|-------------------|
| 相模原市印刷広告協同組合 様 | 相模原資源回収事業協会 様 | 相模原市商店会連合会 様 |
| 相模原事務用品協同組合 様 | 相模原市社会福祉協議会 様 | |
| 真鶴半島 一望閣 様 | 伊豆バイオパーク 様 | 箱根湯本温泉 箱根パークス吉野 様 |
| 割烹旅館 藤元 様 | | 片倉葬祭店 様 |
| 東典礼 様 | 伊藤典範 様 | 柴崎葬祭社 様 |
| サン・ライブ相模斎場 様 | 式典さがみの 様 | 千代田相模原ホール 様 |
| 清新セレモニー 様 | セレモニーホール永田屋 様 | やすらぎセレモニー 様 |
| 中央祭典 様 | 橋本駅前メモリアルホール 様 | |

自然と共生した まちづくり

津久井町地区自治会連合会
会長 小野沢良雄

津久井町地区は、緑豊かな山々と清流の自然に恵まれ、様々な地域文化を育み歴史を刻んで参りました。そのようなか、平成18年3月に50年の歴史ある津久井町は地域の繁栄を託し、相模原市と合併を致しました。

自治会組織も行政の合併に
ならない、津久井地域の旧四町の連合組織もそれぞれ相模原市自治会連合会に加入させて頂きました。

さて平成20年度の地区連の活動としては、広域的な自然災害に対応すべく、自治会、行政、消防署、消防団の四者で情報交換会を開催し、各自の役割や情報伝達方法の確認等相互理解を深めました。また、市社協の賛助会員募集に加え、地区社協の九支部活動振興費を募って支部社

協に助成を行いました。その他、丹精こめて育てた農作物の収穫期に野生の猿による被害が多発し、この対応について県知事、県議会議員に要望、陳情を行い、抜本的な解決への回答を頂きました。

相模原市も70万市民を擁する自治体として政令指定都市を目指し新手続きが粛々と進められ、新たな都市の創造に大きな期待を致すと共に、市自治会連合会の一員として「自治は笑顔と協働から」の精神のもと、更なる努力をしたいと存じます。

『ビル』の谷間に 鶴を見た。

大野南地区自治会連合会
会長 川上 裕男

小田急線相模大野駅南口のロータリーに丸い輪の形をしたモニュメントがあります。よく見ると、その輪を横切る六羽の鶴が配置され、大野南地区は、その昔、鶴が舞う土地であったことがうかがわれます。

当地区は、昭和13年に小田急電鉄が駅を開業し、また、駅東側の国道16号線も整備されたため、交通の利便が向上し、市の南玄関口として著しく発展しました。特に、駅前が商業のまちとして多くの人たちが行き交う場所となりました。

地区には、二つの公民館区があり、東京都との境界になる「境川」近辺を上鶴間公民館区、出張所のある南合同庁舎近辺を大野南公民館区としています。

上鶴間公民館区は、神社が多く、歴史のある地域です。地名にある「鶴」は、この地が鶴の成育に適した湿地帯であったことを示しています。

大野南公民館区も上鶴間と同様に、都市基盤が整備され、駅前には商業地がありますが、徒歩圏内に学校施設が多くあり、良好な文教環境も整えています。

また、かつての米軍医療施設の跡地には、住宅・商業・公園・学校・文化施設が配置されています。このように、大野南地区は、住宅地として発展を続けていますが、人口の異動が多く、



今も飛んでいる六羽の鶴

郷土意識の醸成が難しい地区でもあります。自治会活動についても、温度差があることは否めませんが、子々孫々によい生活環境を残していくのが、今を生きる私たちの責任だと思えます。課題によっては、自治会だけでは、解決出来ないものもあり。今後においてもさらに行政と良好な協働関係を構築し、実効的な自治会活動を展開して行きたいと思っています。

祭り半てんに 願いを込めて

橋本地区自治会連合会
相原連合
会長 草野 寛

平成20年の相原ふるさと祭りは、例年と一味違った祭りでした。それは念願だった半てんのお披露目があったこと。今年で32年目のこのお祭り

も、町内運動会から端を発し、平成になってから現在の形になったもので、立ち上げに際し、当時の自治会役員、関係団体の皆さんの「苦労は、大変なものだった」と思っています。一番の特色は、歩行者天国



自治会の発展・充実を込めて

中学生のプラスバンドが頑張り、町内の連帯感・友好・協働等が渦を巻いて時間を共有しています。そして、歴代の祭り実行委員の人たちの願いであった私たちの「祭り半てん」が購入できたのです。

伝統、引き継がれるもの、先人たちの積み重ねてきた努力と、自治会の発展、充実を祭り半てんにしみ込ませてリリースして欲しいと思います。

安全・安心のまち 相武台へ向けて

相武台地区自治会連合会
会長 丸塚 幾男

私たちの相武台地区は、市の南東部に位置し、座間市とキャンプ座間に隣接する地域で、小田急相武台駅周辺地域と大規模集合住宅地域に二分されています。居住形態の違いから地域が抱える課題は多岐に渡り、自治会長の仕事は煩雑ですが、皆様が協力し進めていきます。

相武台地区が特に力を入れて取り組んでいる活動の一つに「安全・安心まちづくり推進活動」があります。平成18年に「市安全・安心まちづくり推進協議会相武台支部」が組織され、防犯活動・交通安全活動の統合が図られました。相武台ではさらに防犯活動を含め、防犯・交通安全・防災各活動の垣根を越え、地域の安全・安心まちづくりへ向け取り組んでいます。

主な活動は、地域内パトロールやのぼり旗掲示などの啓



子ども大人も日ごろから...

むかし 昔 No.42

城山町久保沢地区
大正寺観音堂保存会
会長 押田 高司

観音堂は、久保沢の街並みを見下ろす小高い所にあり、聖観音が祀られる津久井三十三ヶ所観音霊場の五番札所となっております。

この観音堂の起源は、堂持ちの桂昌寺が明治39年(二九〇六)の火災で類焼、寺保存の各資料も焼失し



久保沢観音堂

てしまったため、定かではありませんが、村の資料により、文政10年(一八二七)には既に久保沢観音堂の名前

観音堂と百体観音像

が記録されていることからして、その歴史は古く、当時から久保沢住民の信仰を集めていたものと推察されます。その後、明治11年(一八七八)に桂昌寺住職「山本溪山」が、この堂宇に百体観音を祭ることを計画、改築するとともに、近郷近在の篤志家に寄付を募り、西国三十三観音霊場、坂東三十三観音霊場、秩父三十四観音霊場のご本尊を点描彫刻し、安置しました。この百体観音の彫刻は、信州高遠の石工「北原祥重」の手によるものとされ、百体完成までに実



久保沢百体観音

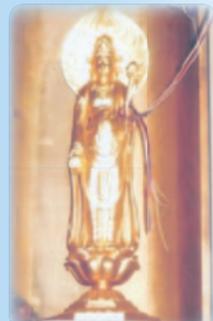
に16年の歳月を要してあります。すなわち、明治27年に始まり、同27年に完成、安置され、同年4月に溪山が願主となり、点眼総供養が執行されております。このように長い年月と多くの費用、苦勞を重ねて作成、安置されたもので、その後、久保沢住民の厚い信仰に守られ、現在に至っております。

勝浦の青岸渡寺で、ご本尊は、如意輪観世音菩薩です。次に、坂東三十三観音霊場は、13世紀から14世紀にかけて成立したものと伝えられ、第一番札所は、鎌倉の杉本寺、ご本尊は十一面観音菩薩です。秩父三十四観音霊場は、15世紀末に成立したものとされ、第一番札所は秩父妙音寺で、ご本尊は観世音菩薩です。この観音様は、60年に一度廻ってくる甲午年「開眼総供養の明治27年(一八九四)を

基とする。」の大開帳、十二年に一度の毎半年の本開帳、その中間の六年目の子年の半開帳、それから「おくんち」といわれる毎年10月の9のつく日、すなわち初くんち(9日)、中くんち(19日)、しまいくんち(29日)を縁日としています。皆様も開帳の際には、是非お立ち寄りください。



津久井 万寿山大正寺久保沢観音堂



久保沢観音堂 聖観世音菩薩

なお、現在の堂宇は、昭和38年(一九六三)に大改築が行われ、その後、自治会の集会場を兼ね歴代の自治会長が指揮を執り、管理保存されるようになりました。

平成16年(二〇〇四)4月以降は、大正寺観音堂保存会として正式発足、大正寺住職管理下に置かれ、現在に至っております。

(資料提供者 故島崎宣明氏)

「ご案内」とお願い

「自治会報 さがみはら」は、皆様の会報です。自治会・地域での様々な活動・話題などの情報やご意見をお寄せください。

お問い合わせは、

相模原市自治会連合会事務局
042-2753-3419
Enaiinfo@sagamiha-jichinai.jp

自治会報 さがみはら

編集委員

金山 勝郎 八木 次夫

金子 匡甫 藤井 保

武井 弘吉 笹野 賢司

原 照司 宍倉 武美

関田 俊明 吉光寺 敏男

小峰 武 安田 良夫

(相模湖町) (藤野町)